2025年10月9日

<u>各 位</u>

山梨県南都留郡富士河口湖町西湖 997 株 式 会 社 ア ミ ュ ー ズ 代表取締役会長 兼 社長 大里 洋吉 東証プライム (コード番号:4301)



アニメ生成 AI サービスを展開する KaKa Creation へ出資

クリエイターの創造性を拡張し、日本発のアニメを世界へ発信

株式会社アミューズ(本社:山梨県南都留郡富士河口湖町、代表取締役会長 兼 社長:大里洋吉) は、株式会社 KaKa Creation (本社:東京都目黒区、代表取締役社長:竹原康友 以下、KaKa Creation) へ出資を行いました。





KaKa Creation

株式会社 KaKa Creation 概要

KaKa Creation は、「AI の力で、創造する人に力を。もっと、世界をつなぐクリエイションを。」を ミッションに掲げ、生成 AI を活用したアニメ制作・コンテンツ開発事業を展開しています。

同社は、「サポーティブ AI※」という考えのもと、3D モデルを用いた AI アニメーション化や、漫画原作のアニメ化支援などを通じ、クリエイターの創作活動を幅広く後押ししています。また、筑波大学との共同研究により、作家固有の線や画風を忠実に再現できるサービス「ToiroAI」の開発・提供を行うなど、クリエイターの表現力を尊重した取り組みが特徴です。

さらに、創作のクオリティと効率性を両立する技術力を強みに、AI を活用したアニメ作品を地上波で放映した実績も持つ同社。今後も制作工程の効率化やコスト削減を可能にするツールの開発により、クリエイターを支え、アニメ制作の新たな可能性を切り拓く存在であると言えます。

※:サポーティブ AI とは

「AI はクリエイターの補助ツールである」という考え方。

従来のアニメ制作で使用する Adobe 社製品や Celsys 社製品などに加え、AI 技術を制作ツールとして活用。AI を本格活用し制作を行った地上波初のアニメ「ツインズひなひま」は、全カットで AI を導入しつつ、最終的に 人の手で加筆修正を行い、品質を担保しました。

出資の背景と目的

当社はこれまで、世界的に需要の高まるアニメ・マンガ、Webtoon 市場を背景にオリジナル IP 開発に注力してきました。一方で、クリエイターの減少により制作体制の確保が年々難しくなるという業界課題に直面しています。制作基盤の強化と、クリエイターが持続的に活躍できる環境の整備は、業界全体で解決すべき急務です。

KaKa Creation は、「クリエイターを尊重し、AI を効率化ツールとして活用する」という理念を掲げており、当社はその考えに強く共感しました。

テクノロジーが進化しても、モノづくりの中心にあるのは人であり、AI はクリエイターの創造性を拡張させる有効なツールであると当社は考えております。同社の開発しているサービスは制作負担を軽減しつつ短納期で高品質の作品を多く生み出せる点で、クリエイターの働き方やコンテンツ創出の在り方を変革し得るものです。日本発のアニメ作品をより広く世界へと届けるうえで大きな力になると確信しており、当社の IP 開発とも将来的に大きなシナジーを生むことを期待しています。

本出資を通じて、KaKa Creation の取り組みやプロダクトに対する理解を深め、両社の知見を活かしながらエンターテインメントの未来に向けた価値創造を共に目指してまいります。

なお、本出資が当社の当期連結業績に与える影響は軽微です。

出資先概要

| 会社名 | 株式会社 KaKa Creation |
|------|--|
| 所在地 | 〒153-0061 東京都目黒区中目黒 1-1-17 LANTIQUE BY IOQ 410 |
| 設立 | 令和5年(2023年)6月5日 |
| 代表者 | 代表取締役社長 竹原康友 |
| 事業概要 | 生成 AI を活用したアニメ制作関連事業 コンテンツサービス開発事業 |
| URL | https://www.kakacreation.co.jp/ |

<この件に関するお問い合わせ先>

株式会社アミューズ

財務統括部 コーポレートデベロップメント室 <u>amuse-invest@amuse.co.jp</u> 経営企画部 IR・サステナビリティ室 <u>amuseir@amuse.co.jp</u>

※お問い合わせに対する回答は平日のみ(土・日・祝日以外)となります。